

瀬戸内ギャラリー第18回企画展

新民芸の創出

-デザインで生活を豊かにする-

KAGAWA

2025.9.13 (土) - 11.9 (日)

新たな産業工芸としての
新民芸を求めて。

1955-1975

新民芸

古民芸

海外の生活用品

The Creation of New Folk Crafts:
Enriching Life with Design

栗林公園民芸館

栗林公園商工奨励館

開館時間 9:00-17:00 (入館は16:30まで)
 入館料 無料
 休館日 月曜日 (月曜日が休日の場合は翌火曜日)
 主催 瀬戸内海歴史民俗資料館
 協力 高松市屋島山上交流拠点施設やしまーる(連携企画)

出展: 国土地理院ウェブサイト
<https://www.gsi.go.jp/common/000184266.jpg>
 「デジタル標高地形図「四国」高松」(国土地理院) (上記)
 をもとに瀬戸内海歴史民俗資料館作成



新民芸の創出 -デザインで生活を豊かにする-

当館が開館した昭和40年代、香川のデザイン運動も多方面に展開していました。昭和 30～40 年代は栗林公園商工奨励館を舞台に、和田邦坊による民芸指導や流政之を中心とした讃岐民具連の活動が行われたり、日本工芸館(大阪)の三宅忠一が指導協力した讃岐民芸館が開館したりしました。また、財団法人日本貿易振興会(当時)が欧米の優秀商品を輸入し、全国各地の手工芸品の意匠改善等に供した「ジェット海外優秀商品」が県内で展示されたり、地方の手仕事を応援するクラブ・センター・ジャパンによる「香川計画」が行われたりもしました。

本展では、民俗資料館の視点から、地場の民芸(古民芸)や海外の生活用品に学び、風土に根ざした素材、技術をいかして取り組まれた香川県の新民芸創出の活動を紹介します。また、伝統的なくらしの道具の転換点とも重なる大阪万博(1970年)前後の大きな変化のなか、デザインで生活を豊かにしようとした香川県内の取り組みに注目し紹介します。

関連行事

【無料】

1. 講演会

「美大発! 民具“楽”の提唱

—民具=「生活の造形アーカイブ」の活かしかた—

日時: 10/18(土) 13:30-16:00

講師: 加藤幸治氏(武蔵野美術大学教授、美術館・図書館副館長)

場所: 香川県立ミュージアム 講堂(高松市玉藻町5-5)

定員: 230名(先着順)

※会場にご注意ください

申込期間: 9/2(火)から受付開始(定員になり次第、終了)

2. 連続講座「戦後香川のデザインを考える」

第1回 「世界に誇る香川ローカルデザイン」

日時: 9/27(土) 10:00-11:30

講師: 中條亜希子(やしまーる館長)

第2回 「昭和30～40年代の新民芸創出について
—県施設の活動を中心として—」

日時: 10/4(土) 10:00-11:30

講師: 田井静明(当館職員)

第3回 「デザイナー和田邦坊の秘密」

日時: 11/1(土) 10:00-11:30

講師: 西谷美紀(灸まん美術館副館長・学芸員)

場所: 瀬戸内海歴史民俗資料館 研修室

定員: 各回40名(先着順)

申込期間: 9/2(火)から受付開始(定員になり次第、終了)

3. トークイベント

「香川のモノづくりとデザイン」

連続講座の講師が一堂に会し、本展について語り合います。

日時: 11/8(土) 13:30-15:00

講師: 中條亜希子(やしまーる館長)、田井静明(当館職員)、
西谷美紀(灸まん美術館副館長・学芸員)

聞き手 松岡明子(当館館長)

場所: 高松市屋島山上交流拠点施設やしまーる

(高松市屋島東町1784-6)

※会場にご注意ください

定員: 40名(先着順)

申込期間: 9/2(火)から受付開始(定員になり次第、終了)

4. 展示解説

当館職員が展示会場で解説を行います。

日時: 9/13(土)・10/25(土)・11/9(日) 10:30-11:30

場所: 瀬戸内海歴史民俗資料館 瀬戸内ギャラリー

申込: 事前申込不要

いずれも無料 / 1-3は事前の申し込みが必要です

【申込方法】

いずれも電話、「香川県電子申請・届出システム」を利用したインターネットでお申し込みください。

*インターネットからのお申し込みは、瀬戸内海歴史民俗資料館ホームページ右下の「関連リンク」から「香川県電子申請・届出システムのページ」をクリックしてください。

申込み・問合せ先 瀬戸内海歴史民俗資料館 (下記参照)



▲占領下の香川県の輸出品製造企業の一覧『DIRECTORY of EXPORT-INDUSTRY KAGAWA 1950』[当館蔵]



▲商工奨励館2階に整備された民芸館(昭和31年11月)[県広聴広報課蔵]



▲昭和40年に閉館した讃岐民芸館の「民芸とは」の説明板[栗林公園観光事務所蔵]



▲香川県第11回写真展 第8回デザイン展ポスター 1977[香川県立ミュージアム蔵]



▲意匠改善のため全国巡回されたジェット収集海外優秀商品[当館蔵]



▲香川県技術開発センターデザイン資料室[寒川廣詞氏蔵]

れきみん×やしまーる連携企画展示

All Yashima/Local Design Chronicle
心を豊かにするデザインをみつけよう

2025 10/3(金)-11/9(日) 無料

やしまーるホール 火曜日休(祝日の場合、翌平日休)

9:00-17:00(金・土・祝前日9:00-21:00)

トークイベント1「クロストーク/山上デザインの変遷」

日時: 10/11(土) 13:30~ 有料

トークイベント2「屋島デザインヒストリー」

日時: 10/25(土) 13:30~ 有料

街歩きワークショップ

「屋島・牟礼・庵治に残るデザインを探そう」

日時: 11/1(土) 13:30~ 有料



*やしまーるに要申込み(詳細はやしまーるHP等をご確認ください)

瀬戸内海歴史民俗資料館
Seto Inland Sea Folk History Museum

〒761-8001 高松市亀水町1412-2 (五色台山上)

TEL 087-881-4707 FAX 087-881-4784

https://www.pref.kagawa.lg.jp/kmuseum/setorekishi/



◎JR 高松駅から車で約25分・JR 坂出駅から車で約30分

◎徳島方面から…高松自動車道権蔵ICより車で約30分

◎岡山方面から…瀬戸中央自動車坂出北ICより車で約30分

◎愛媛・高知方面から…高松自動車道坂出ICより車で約35分

*いずれも県道高松王越坂出線の犬崎ノ鼻経由

◎駐車場: 普通車30台、大型バス可

